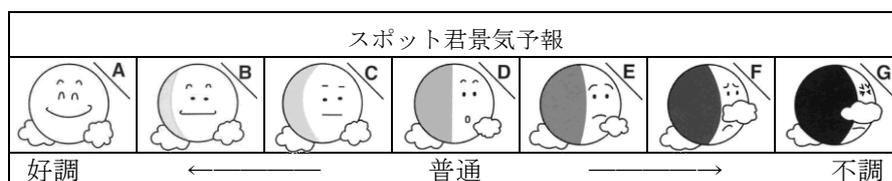


2. 目黒区内中小企業の景況（2019年4～6月期）

（1）今期の特徴点



製造業



業況は $\Delta 4.7$ で3.8ポイント増とやや厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 2.4$ で1.6ポイント増、収益は $\Delta 3.7$ で1.1ポイント増と前期同様の減少幅で推移した。資金繰りは $\Delta 14.5$ で2.9ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は $\Delta 9.5$ で4.8ポイント減とやや低調感が強まる見込み。

卸売業



業況は $\Delta 8.4$ で8.0ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は $\Delta 3.0$ で8.5ポイント減、収益は $\Delta 5.9$ で6.8ポイント減と増加から減少に転じ、資金繰りは $\Delta 9.9$ で9.8ポイント減と大きく窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は $\Delta 1.5$ で6.9ポイント増と大きく低調感が弱まる見込み。

小売業



業況は $\Delta 14.7$ で0.6ポイント減と前期同様の厳しさが続いた。売上額は $\Delta 11.7$ で1.9ポイント減と前期同様の減少幅で推移し、収益は $\Delta 9.1$ で6.1ポイント増と大きく減益幅が縮小し、資金繰りは $\Delta 11.8$ で8.2ポイント増と大きく窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は $\Delta 19.0$ で4.3ポイント減とやや低調感が強まる見込み。

サービス業



業況は $\Delta 14.3$ で3.7ポイント減とやや厳しさが強まった。売上額は $\Delta 3.1$ で6.1ポイント増と大きく減少幅が縮小し、収益は $\Delta 11.8$ で1.0ポイント減と前期同様の減益幅で推移し、資金繰りは $\Delta 8.6$ で7.6ポイント増と大きく窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は $\Delta 11.2$ で3.1ポイント増とやや低調感が弱まる見込み。

建設業



業況は18.6で14.0ポイント減と大きく好調感が弱まった。売上額は22.8で2.6ポイント減、収益は25.7で2.4ポイント減とやや増加幅が縮小し、資金繰りは14.6で前期同様の容易さで推移した。来期の見通しについては、業況は22.3で3.7ポイント増とやや好調感が強まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

